

一般社団法人日本内視鏡外科学会

第 2 期（自 2011 年 10 月 1 日 至 2012 年 9 月 30 日）第 2 回理事会議事録

会員各位

日本内視鏡外科学会

☐開催日時 2012 年 9 月 20 日（木）15：00～18：00

☐開催場所 東京ステーションコンファレンス 6 F 605 BC

☐理事総数 20 名

☐監事総数 4 名

☐出席理事数 18 名

☐出席監事数 3 名

☐出席理事の氏名

北野正剛（理事長）、松本純夫（副理事長）、岩崎昭憲、岩中督、大貫恭正、黒川良望、
小西文雄、坂井義治、塩田充、堤治、出沢明、徳村弘実、馬場志郎、万代恭嗣、
松田公志、森川利昭、山下裕一、渡邊昌彦

☐出席監事の氏名

大橋秀一、木村泰三、谷川允彦

☐議長の氏名

北野正剛

☐決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名

該当する理事はいない

☐議事の経過の要領及びその結果

以下の通りである。

＊

定刻に至り、北野正剛理事長は理事会の開会を宣し、本日の理事会は定款所定数を満たしたので有効に成立した旨を告げ、直ちに議事に入った。

1. 報告事項

(1) 編集委員会報告

北野正剛主幹より、次の通り報告がなされた。

① SSAT への寄付依頼

SSAT（The Society for Surgery of the Alimentary Tract）前会長の Michael G. Sarr より、過去 10 年までの英文のテキストやビデオを寄付してほしいという依頼があった旨が報告され、学会ホームページにて会員へ呼びかけることとなった。

②日本内視鏡外科学会雑誌 報告

和文雑誌の発行月（年 6 回）は、2013 年 1 月より奇数月に変更となる。

8 月までの第 17 巻（2012 年）の投稿論文について、総採用数 50 本、採用率 27.5%，投稿から掲載までの平均期間は約 6 ヶ月であることが報告された。

③ Asian Journal of Endoscopic Surgery 報告

北島政樹主幹が欠席のため、北野正剛理事長より、投稿数や採択率、国別投稿数等が報告された。また、ジャーナル発展のために、invited review を依頼していること、広報活動を行っていることが報告された。

(2) 財務委員会報告

小澤壯治委員長が欠席のため、馬場志郎委員より、次の通り報告された。

- ①一般社団法人の会計について、収支報告書ではなく、損益計算書の様式で報告する必要があることが確認された。
- ②学術集会の会計については、収入と費用をそれぞれ 1 科目として損益計算書に載せ、詳細は別途注記する方法とすること、報告フォーマットを作成中であることが報告された。
- ③学術集会剰余金の処理については、次の通り進めることとなった。
 - ・学術集会剰余金は、学術集会会長の施設と学会で折半する
 - ・学術集会の会計が赤字となった場合は、原則として学会で全額補填する
 - ・学術集会の会計が適切に行われるよう、監事が監査する
- ④技術認定制度については、収入に対して支出が少ないのであれば、審査員への負荷は大変大きいため、審査員への報酬に回すこととなった。報酬額は、収入と支出に合わせて変動性とする。
- ⑤ 2012 年度の予算執行状況が確認された。
- ⑥ 2013 年度予算案が確認され、オンライン決裁等の費用を追加することとなった。

(3) 国際委員会報告

万代恭嗣委員長より、次の通り報告された。

- ①北野正剛理事長が IFSES 理事長に満場一致で就任された。
- ②世界内視鏡外科学会における Memorial Lecture for the Late Prof. Gerhard Buess へ USD 10,000. を寄付した。
- ③第 25 回総会の国際名誉会員招聘者について確認され、26 回についてはアジアにも目を向けるとのことが述べられた。
- ④第 25 回総会 JSES/SAGES Joint Symposium について報告された。

(4) 総務委員会報告

若林剛委員長が欠席のため、出沢明委員より、会員数および会費未納者への督促状況について報告がなされた。

(5) 教育委員会報告

黒川良望委員長より、第 17 回教育セミナーおよび、前回の理事会後に公認された研究会（北九州内視鏡外科）、後援名義使用許可講習会（26 件）について報告された。

(6) 学術委員会報告

山下裕一委員長より、整形外科領域で山縣正庸委員から、長谷川徹委員へ交代となったこと、板東登志雄委員を中心にアンケートの集計中で第25回総会にて発表予定であることが報告された。

(7) 保険委員会報告

小西文雄委員長より、整形外科領域で長谷川徹委員から、山縣正庸委員へ交代の件および平成24年度要望項目について報告された。なお、今回の要望では重点要望項目を決めて出したこと、要望項目は2年に1度提出することとなり今年は提出しないことが併せて述べられた。

(8) 広報委員会報告

出沢明委員長より、6月に学会ホームページをリニューアルしたこと、8月にニュースレターを発行したこと、医工学連携委員会の依頼を受けて、今後医工学連携の情報をホームページで発信予定であることが報告された。

(9) ガイドライン委員会報告

坂井義治委員長より、山形基夫委員から玉木康博委員（乳腺）と清水一雄委員（甲状腺）へ交代の件、ガイドライン改訂の進捗状況について報告された。肥満外科領域について、今春の先進医療に肥満手術が認められたことから、ガイドライン作成に向けて再度委員構成から検討中であることが述べられた。

(10) 第三者評価委員会報告

岩中督委員長より、警察署より技術認定医の照会があり回答したことが報告された。今後、倫理・渉外委員会と連携して、日本内視鏡外科学会として鑑定人の推薦をしていくための整備を行うこととなった。

(11) メディカル・チーム検討委員会報告

岩崎昭憲委員長より、マニュアル原案の完成が報告され、次の通り、今後の進め方について検討がなされた。

①マニュアルの編集

- ・用語や内容に齟齬がないか、ガイドライン委員会、学術委員会、教育委員会に確認いただく。
- ・発行者名、編集者名、目次、委員長挨拶について等、体裁を整える。
- ・一部の領域や疾患は、本マニュアルに準じないことがある旨を明記する。

②マニュアルの発行形態

- ・本マニュアルを内視鏡外科手術を行っている全病院に設置してもらいたいことから、学会誌に同封して会員へ発送する。会員への発送後は販売する。
- ・2012年12月の第25回総会にて、販売できるよう準備を進める。
- ・サイズはB5判とし、少し字を大きくする。

(12) 医工学連携委員会報告

森川利昭委員長より、日本医工ものづくりコモンズと連携して進めていること、医側のニーズを拾い上げるために学会 HP に情報掲載する予定であること、第 25 回総会にて「医工連携出会いの広場」を開催予定であることが報告された。

(13) 倫理・渉外委員会報告

堤治委員長より、今回は特段の報告事項はないことが報告された。今後、第三者評価委員会と連携して、鑑定人の推薦のための整備を行うこととなった。

(14) 技術認定制度委員会報告

松田公志委員長より、次の件が報告された。

- ・ 前回理事会以降の関連学会技術認定合格者の承認がなされた。
- ・ 関連学会技術認定合格者の認定期間を関連学会の期限に合わせることとなった。
- ・ 消化器・一般外科領域にて、2012 年度より肝臓と脾臓の審査が開始された。
- ・ 技術審査委員会（消化器・一般外科領域）の審査員の追加、交代が確認された。
- ・ 技術認定に関する論文を会員専用ホームページに掲載した。
- ・ WEB 上でのビデオクリップ公開ができるよう、今年度の技術認定審査より進める。

(15) E ラーニング検討委員会報告

大貫恭正委員長より、第 25 回総会にて「私の考える E ラーニング」というシンポジウムを行う予定であることが報告された。

(16) 大上賞選考委員会報告

渡邊昌彦委員長より、現在、委員の先生に推薦者を募っていることが報告された。

(17) 専門医制度検討委員会報告

渡邊昌彦委員長より、特段の報告事項はないことが報告された。

(18) ロボット支援手術検討委員会

松本純夫担当理事より、委員会構成および活動内容、ロボット支援手術に関するデータ集積を行うための準備を進めていることが報告された。

(19) 日本医学会の報告

北野正剛理事長より、次の件について、回答済みであることが報告された。

- ・ 「日本医学会 医学雑誌編集のガイドライン」についてのアンケート
- ・ 「日本医学会 医学研究に係る利益相反（COI）対応の現状」アンケート
- ・ 「一般社団法人 日本医学会の組織、運営に関する構想」の件では、日本医学会が法人格を持つことに賛同と回答

一般社団法人 日本医療安全調査機構「診療行為に関連した死亡の調査分析事業」の社員加入可否について審議され、現時点では加入しないこととなった。

(20) 第 25 回総会準備状況の件

松本純夫会長より、過去最高の演題数（2,000 題超）であること、主題 / 特別プログラムの内容、「医工連携 出合いの広場」を設けることが報告された。

(21) 第 26 回総会準備状況の件

山下裕一会長より、開催概要および招請講演（案）が報告された。

(22) 第 27 回総会準備状況の件

若林剛会長欠席のため、運営準備室の花岡氏より、開催概要が報告された。

2. 審議事項

(1) 評議員選考委員会 審議事項

塩田充委員長より、本年度の評議員申請者 77 名および名誉会員について報告がなされた。審議の結果、別紙の申請者について、評議員に就任することが承認された。

また、次回の理事会にて、次の名誉会員について推戴することが確認された。

<名誉会長 推戴者（案）>

・炭山 嘉伸氏（学校法人 東邦大学）

<名誉会員 推戴者（案）>

・馬場 志郎氏（北里大学名誉教授）

・小西 文雄氏（練馬光が丘病院 外科）

・松本 純夫氏（独立行政法人国立病院機構 東京医療センター）

(2) 伊藤賞選考委員会 審議事項

馬場志郎委員長より選考委員会での結果が報告され、審議の結果、受賞者は次の通りとなった。また、内規の改訂について審議され、承認された。

浅海 信也氏（福山市民病院外科）

掲載号：17 巻 3 号：311-316, 2012 [原著]

論文名：腹臥位食道切除術における眼圧変化

(3) 将来構想委員会 審議事項

松本純夫委員長より、会員カード導入およびオンライン決裁（クレジットカードおよびネットバンキング）導入についての提案がなされた。オンライン決裁の導入は承認され、会員カードは付加機能付のものを視野にいれて再度検討することとなった。

(4) 規約委員会 審議事項

徳村弘実委員長より、次の件が報告され、審議された。

①委員会規則の概要が説明され、承認された。なお、委員会規則には委員報酬の件が盛り込まれており、委員長からの委員報酬の申請に基づいて規約委員会で確認の上、理事会で決議することとなった。

②役員等の出張旅費弁償規則の概要が説明され、12 月の社員総会で承認を得ることとなった。

③総会時の演題応募資格については、筆頭演者は会員であることを必須とし、共同演者にお

ける他領域の非会員は2名までが望ましいという内規を設けることが承認された。

- ④設立時理事について、2012年12月総会より第1期とする方針が確認された。設立時監事については理事交代の件と併せて理事長に一任することとなった。設立時役員の任期については、12月に改めて議題とすることが確認された。

以上

(別紙)

- 朝蔭 直樹 (医療法人社団協友会柏厚生総合病院)
家入 里志 (九州大学大学院医学研究院小児外科学分野)
石川 紀彦 (金沢大学心肺・総合外科)
石崎 陽一 (順天堂大学医学部消化器外科学講座肝胆脾外科学)
板野 理 (慶應義塾大学外科学教室)
伊藤 康博 (済生会横浜市東部病院)
上野 真一 (鹿児島大学医学部・歯学部付属病院消化器外科)
上野 正紀 (虎の門病院消化器外科)
漆原 直人 (静岡県立こども病院)
大木 進司 (福島県立医科大学)
大須賀 穰 (東京大学医学部産婦人科)
大谷 眞二 (鳥取大学医学部附属病院小児外科)
大塚 隆生 (九州大学臨床・腫瘍外科)
大野 玲 (中野総合病院外科)
緒方 裕 (久留米大学医療センター)
小澤 平太 (栃木県立がんセンター外科)
小濱 和貴 (京都大学消化管外科)
川村 秀樹 (札幌厚生病院外科)
岸田 哲 (大阪市立大学大学院消化器外科)
木村 理 (山形大学医学部外科学第一講座(消化器・乳腺甲状腺・一般外科))
小竹 優範 (石川県立中央病院消化器外科)
小谷 泰史 (近畿大学医学部産婦人科)
小寺 泰弘 (名古屋大学大学院医学系研究科病態外科学講座消化器外科学)
近藤 幸尋 (日本医科大学泌尿器科学)
座光寺秀典 (山梨大学医学部泌尿器科)
佐藤 貴弘 (東明会原田病院消化器外科)
塩見 尚礼 (滋賀医科大学外科学講座消化器外科)
四万村 司 (聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院)
清水 智治 (滋賀医科大学外科学講座)
庄野 嘉治 (独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター外科)
白下 英史 (大分大学医学部附属病院第一外科)
砂川 宏樹 (中頭病院)
竹内 裕也 (慶應義塾大学医学部外科)
竹政伊知朗 (大阪大学消化器外科)
竹山 廣光 (名古屋市立大学消化器外科)
田邊 和照 (広島大学病院消化器外科)
谷口 桂三 (藤田保健衛生大学上部消化管外科)
仲 成幸 (滋賀医科大学外科)
長堀 薫 (山梨県立中央病院)
中村 毅 (兵庫県立加古川医療センター)
西舩 隆太 (社会福祉法人京都社会事業財団京都桂病院外科)
新田 敏勝 (医療法人春秋会城山病院消化器センター外科)
二宮 致 (金沢大学附属病院胃腸外科)
長谷川順一 (大阪労災病院外科)
服部 昌和 (福井県立病院外科)
羽瀧 友則 (秋田大学大学院医学系研究科腎泌尿器科学)
日高 英二 (昭和大学横浜市北部病院消化器センター)
藤本 佳也 (がん研有明病院消化器外科)
船橋 公彦 (東邦大学医療センター大森病院)
細谷 好則 (自治医科大学消化器一般外科)
前田 一也 (福井県立病院外科)
前原 孝光 (独立行政法人労働者健康福祉機構横浜労災病院呼吸器外科)
牧角 良二 (聖マリアンナ医科大学消化器・一般外科)
牧野 浩司 (日本医科大学多摩永山病院外科)
升森 宏次 (藤田保健衛生大学下部消化管外科)
松谷 毅 (日本医科大学付属病院消化器外科)
真船 健一 (三井記念病院消化器外科)
三方 彰喜 (大阪労災病院外科)
水島 恒和 (大阪大学大学院消化器外科学)
三松 謙司 (社会保険横浜中央病院)
宮内 善広 (山梨大学医学部第二外科)
宮倉 安幸 (自治医科大学消化器一般外科)
宮崎 拓郎 (長崎大学大学院腫瘍外科)
盛 真一郎 (鹿児島大学消化器乳腺甲状腺外科)
守瀬 善一 (藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院一般消化器外科)
八柳 英治 (国立病院機構帯広病院)
山口 悟 (獨協医科大学第一外科)
山口 高史 (国立病院機構京都医療センター外科)
山崎 将人 (帝京大学ちば総合医療センター)
山下 芳典 (国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター呼吸器外科)
山本 篤 (大阪市立総合医療センター消化器外科)
吉川征一郎 (順天堂大学医学部附属浦安病院)
吉野 茂文 (山口大学大学院医学系研究科消化器・腫瘍外科学)
李 栄柱 (大阪市立大学大学院消化器外科)
鷺尾 一浩 (公立学校共済組合中国中央病院)
渡辺 敦 (札幌医科大学外科学第二講座)
渡辺 透 (国家公務員共済組合連合会横浜栄共済病院外科)